



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月30日

上場会社名 西部ガスホールディングス株式会社
コード番号 9536 URL <https://hd.saibugas.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 道永 幸典

問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部連結決算グループマネージャー (氏名) 桑原 英明

TEL 092-633-2245

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	121,157	7.6	2,641	548.9	3,213	147.2	2,216	69.2
2023年3月期第2四半期	112,642	21.7	407		1,300		7,192	

(注)包括利益 2024年3月期第2四半期 7,068百万円 (25.1%) 2023年3月期第2四半期 9,435百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	59.87	
2023年3月期第2四半期	194.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	418,226	99,200	22.1
2023年3月期	414,268	93,624	20.9

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 92,440百万円 2023年3月期 86,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		35.00		35.00	70.00
2024年3月期		35.00			
2024年3月期(予想)				35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	1.4	10,000	7.5	10,000	15.0	7,000	47.0	189.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	37,187,567 株	2023年3月期	37,187,567 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	158,584 株	2023年3月期	161,388 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	37,027,361 株	2023年3月期2Q	37,025,916 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は業績連動型株式報酬制度(株式給付信託)を導入しており、期末自己株式数には、株式給付信託に係る信託口が保有する当社株式(2024年3月期2Q 73,600株、2023年3月期76,600株)が含まれております。また、期中平均株式数(四半期累計)の計算においては、当該信託口が保有する当社株式(2024年3月期2Q期中平均75,314株、2023年3月期2Q期中平均77,457株)を、控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、ガス事業においてLNG価格の高騰を背景とした原料費調整によるガス料金単価の上方調整の影響等により、前年同期に比べ8,515百万円増の121,157百万円となりました。

費用面につきましては、主にガス事業において売上原価が増加いたしました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ2,234百万円増の2,641百万円、経常利益は同1,913百万円増の3,213百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に特別利益に計上していたハウステンボス株式の売却益8,460百万円の影響等により、前年同期に比べ4,976百万円減の2,216百万円となりました。

なお、当社グループの売上高はガス事業のウエイトが高いため、冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節的変動があります。

〔収支の概要〕

(単位：百万円)

項 目	当第2四半期 連結累計期間 (2023.4~2023.9)	前第2四半期 連結累計期間 (2022.4~2022.9)	増 減	増減率 (%)
売 上 高	121,157	112,642	8,515	7.6
売 上 原 価	86,002	79,141	6,861	8.7
供給販売費及び一般管理費	32,513	33,093	△580	△1.8
営 業 利 益	2,641	407	2,234	548.9
経 常 利 益	3,213	1,300	1,913	147.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,216	7,192	△4,976	△69.2

〔ガス販売実績等〕

項 目	単 位	当第2四半期 連結累計期間 (2023.4~2023.9)	前第2四半期 連結累計期間 (2022.4~2022.9)	増 減	増減率 (%)	
販 売 量	家 庭 用	千m ³	81,623	84,098	△2,475	△2.9
	業 務 用	〃	286,653	275,683	10,970	4.0
	卸 供 給	〃	58,591	53,103	5,488	10.3
	計	〃	426,867	412,884	13,983	3.4
お 客 さ ま 戸 数	千戸	1,133.6	1,131.8	1.8	0.2	
平 均 気 温	℃	24.4	24.3	0.1	—	

(注) 1. ガス販売量は、毎月の検針による使用量の計量に基づいたものを45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

2. お客さま戸数は、四半期末の都市ガスメーター取付個数であります。

〔原油価格及び為替レート〕

項 目	単 位	当第2四半期 連結累計期間 (2023.4~2023.9)	前第2四半期 連結累計期間 (2022.4~2022.9)	増 減	増減率 (%)
原 油 価 格	ドル/バレル	85.62	98.53	△12.91	△13.1
為 替 レ ー ト	円/ドル	141.06	134.04	7.02	5.2

<セグメント別の概況>

①ガス

当第2四半期連結累計期間の都市ガス事業におけるお客さま戸数は113万4千戸であり、都市ガス販売量は前年同期に比べ3.4%増の426,867千 m^3 となりました。このうち家庭用ガス販売量につきましては、気温影響や消費活動の変化等により使用量が減少したことから、前年同期に比べ2.9%減の81,623千 m^3 となりました。一方、業務用ガス販売量につきましては、主に大口顧客の獲得及び既存顧客の稼働増により前年同期に比べ4.0%増の286,653千 m^3 となりました。他の事業者への卸供給ガス販売量につきましては、卸供給先の需要増によって前年同期に比べ10.3%増の58,591千 m^3 となりました。

以上のような都市ガス販売量の結果と原料費調整によるガス料金単価の上方調整の影響等により、売上高は前年同期に比べ15.2%増の76,056百万円となり、セグメント利益は売上高の増加等により283百万円（前年同期はセグメント損失2,116百万円）となりました。

②L P G

L P G販売単価が下落したこと等により、売上高は前年同期に比べ13.4%減の10,363百万円となり、セグメント損益は326百万円の損失（前年同期はセグメント損失176百万円）となりました。

③電力・その他エネルギー

小売電気事業において、販売単価の上昇等により、売上高は前年同期に比べ4.8%増の11,413百万円となったものの、セグメント利益はL N G出荷の売上高が減少したこと等により、前年同期に比べ11.9%減の1,012百万円となりました。

④不動産

分譲マンションの販売戸数が減少したこと等により、売上高は前年同期に比べ2.7%減の18,447百万円となり、セグメント利益は同10.3%減の1,645百万円となりました。

⑤その他

その他の事業には、食関連事業（食品販売事業、飲食店事業）、情報処理事業等が含まれております。売上高は前年同期並みの13,198百万円となり、セグメント利益は飲食店事業において新型コロナウイルス感染症の影響からの回復等により484百万円（前年同期はセグメント損失4百万円）となりました。

(単位：百万円、上段 対前年同期比)

項 目	ガ ス	L P G	電 力・ そ の 他エネルギー	不 動 産	そ の 他
売 上 高	+ 15.2 % 76,056	△ 13.4 % 10,363	+ 4.8 % 11,413	△ 2.7 % 18,447	△ 1.6 % 13,198
セグメント利益 又は損失 (△)	— 283	— △ 326	△ 11.9 % 1,012	△ 10.3 % 1,645	— 484

(注) 売上高及びセグメント利益又は損失 (△) にはセグメント間取引消去又は振替高を含み、セグメント利益又は損失 (△) には各セグメントに配分していない全社費用を含んでおりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、418,226百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,958百万円増加しました。これは主に株価の上昇により投資有価証券が増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、319,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,619百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、99,200百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,576百万円増加しました。これは主に株価の上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は22.1%（前連結会計年度末20.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月31日の「2024年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	20,102	17,631
供給設備	66,853	65,666
業務設備	12,551	12,450
その他の設備	122,522	128,908
建設仮勘定	4,021	3,576
有形固定資産合計	226,051	228,232
無形固定資産		
のれん	172	154
その他無形固定資産	3,036	3,607
無形固定資産合計	3,208	3,761
投資その他の資産		
投資有価証券	44,197	50,993
長期貸付金	424	3,263
退職給付に係る資産	7,921	7,825
繰延税金資産	4,073	4,117
その他投資	6,330	6,277
貸倒引当金	△299	△297
投資その他の資産合計	62,647	72,180
固定資産合計	291,907	304,173
流動資産		
現金及び預金	36,778	28,091
受取手形、売掛金及び契約資産	29,495	24,737
商品及び製品	6,519	6,909
仕掛品	31,155	30,930
原材料及び貯蔵品	7,954	11,745
その他流動資産	10,774	11,946
貸倒引当金	△318	△308
流動資産合計	122,360	114,053
資産合計	414,268	418,226

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	72,140	72,120
長期借入金	127,564	127,648
繰延税金負債	829	2,371
ガスホルダー修繕引当金	380	405
退職給付に係る負債	1,795	1,450
資産除去債務	819	870
その他固定負債	9,909	10,470
固定負債合計	213,439	215,336
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	49,378	48,069
支払手形及び買掛金	11,344	9,798
短期借入金	29,628	30,058
未払法人税等	1,172	1,515
その他流動負債	15,680	14,247
流動負債合計	107,205	103,689
負債合計	320,644	319,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,775	5,762
利益剰余金	52,468	53,386
自己株式	△369	△363
株主資本合計	78,504	79,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,721	8,773
為替換算調整勘定	1,977	2,845
退職給付に係る調整累計額	1,582	1,406
その他の包括利益累計額合計	8,281	13,025
非支配株主持分	6,838	6,759
純資産合計	93,624	99,200
負債純資産合計	414,268	418,226

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	112,642	121,157
売上原価	79,141	86,002
売上総利益	33,501	35,155
供給販売費及び一般管理費	33,093	32,513
営業利益	407	2,641
営業外収益		
受取利息	4	33
受取配当金	411	449
持分法による投資利益	195	132
雑貸貸料	81	92
雑収入	907	716
営業外収益合計	1,599	1,424
営業外費用		
支払利息	572	676
雑支出	134	175
営業外費用合計	706	852
経常利益	1,300	3,213
特別利益		
投資有価証券売却益	8,497	—
特別利益合計	8,497	—
税金等調整前四半期純利益	9,798	3,213
法人税等	2,319	917
四半期純利益	7,478	2,295
非支配株主に帰属する四半期純利益	285	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,192	2,216

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	7,478	2,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	313	3,995
繰延ヘッジ損益	10	—
為替換算調整勘定	563	32
退職給付に係る調整額	△186	△175
持分法適用会社に対する持分相当額	1,256	920
その他の包括利益合計	1,956	4,772
四半期包括利益	9,435	7,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,109	6,960
非支配株主に係る四半期包括利益	325	108

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	65,014	9,508	10,440	16,691	101,655	10,987	112,642	—	112,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	984	2,463	447	2,275	6,170	2,428	8,598	△8,598	—
計	65,999	11,972	10,887	18,966	107,825	13,415	121,241	△8,598	112,642
セグメント利益 又は損失(△)	△2,116	△176	1,149	1,833	689	△4	684	△277	407

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△277百万円には、セグメント間取引消去又は振替高243百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△521百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	74,909	8,482	10,857	16,215	110,465	10,692	121,157	—	121,157
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,147	1,880	555	2,231	5,815	2,506	8,321	△8,321	—
計	76,056	10,363	11,413	18,447	116,280	13,198	129,478	△8,321	121,157
セグメント利益 又は損失(△)	283	△326	1,012	1,645	2,614	484	3,098	△456	2,641

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△456百万円には、セグメント間取引消去又は振替高80百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△536百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。